

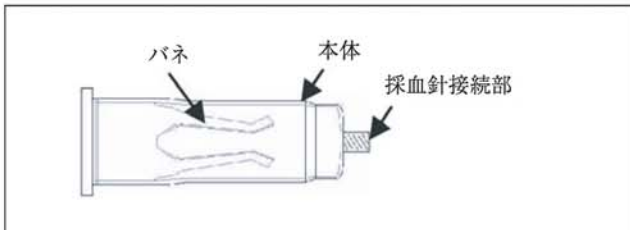
ニプロホルダー S

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 再使用禁止
- 未滅菌の真空採血管と組合わせて使用しないこと。
- I. 耐圧性能を有するゴムスリーブ付採血針と組み合わせて使用する場合の禁忌・禁止
 - 耐圧性能を有するゴムスリーブ付採血針以外の採血針等と組合わせて使用しないこと。
 - 採血終了後、採血管に採血針が刺さったままの状態で駆血帯を外さないこと。[駆血帯を外すことによる圧力の変動により、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。]
 - ホルダーは患者ごとの使用とし、使用後は廃棄すること。[ホルダーに血液が付着した場合は、交差感染のおそれがあるため。]
- II. 耐圧性能を有するゴムスリーブ付採血針以外の採血針と組み合わせて使用する場合の禁忌・禁止
 - 駆血帯を装着した状態で採血管をホルダーに挿入しないこと。[駆血帯を装着した状態で採血を開始し、採血後採血管を挿入した状態で駆血帯を外した場合、静脈圧が急激に低下し、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。]
 - ホルダーは患者ごとの使用とすること。[ホルダーに血液が付着した場合は、交差感染のおそれがあるため。]

【形状・構造及び原理等】



※ バネがない仕様のものもある。

【使用目的、効能又は効果】

真空採血システムの一構成をなすものであり、採血針等を穿刺する際に、固定及び安定化させる用具である。採血針を嵌合し、固定した後、当該ホルダー内に真空採血管を挿入することによって、採血が開始される。

【操作方法又は使用方法等】

- I. 耐圧性能を有するゴムスリーブ付採血針と組み合わせて使用する場合の使用方法
 1. 包装を開封して下さい。
 2. 採血針のキャップを外して、針基を本品にねじ込んで下さい。
〈注意〉本品との接続がしっかりとされていない場合、うまく採血が出来ないことがあるので、使用前に必ずしっかりと接続されていることを確認すること。
 3. 駆血帯をかけた後に、皮膚の消毒等をして下さい。
 4. 本品を持ち、まっすぐ引くようにして採血針のコンテナーを外し、血管へ穿刺して下さい。
〈注意〉コンテナーを外すときは、針先に当たらないように注意すること。当たってしまった場合には針先が変形する可能性がある。
 5. 採血針を血管に穿刺したら、採血管を本品にまっすぐ完全に押し込んで下さい。
〈注意〉必ず滅菌済み真空採血管を使用すること。
 6. 規定量の血液が採れるまで状態を保って下さい。
 7. 採血の血流が停止したら、直ちに採血管を本品から外して下さい。

8. 連続採血する場合には、本品を固定したまま採血管を取り替えて下さい。
9. 採血終了後、採血管を本品から抜去した後に駆血帯を外して下さい。
10. 使用後は感染防止に注意し、そのまま廃棄して下さい。
- II. 耐圧性能を有するゴムスリーブ付採血針以外の採血針と組み合わせて使用する場合の使用方法
 1. 包装を開封して下さい。
 2. 採血針のキャップを外して、針基を本品にねじ込んで下さい。
〈注意〉本品との接続がしっかりとされていない場合、うまく採血が出来ないことがあるので、使用前に必ずしっかりと接続されていることを確認すること。
 3. 駆血帯をかけた後に、皮膚の消毒等をして下さい。
 4. 本品を持ち、まっすぐ引くようにして採血針のコンテナーを外し、血管へ穿刺して下さい。
〈注意〉コンテナーを外すときは、針先に当たらないように注意すること。当たってしまった場合には針先が変形する可能性がある。
 5. 採血針を血管に穿刺したら、採血管を装着する前に駆血帯を外して下さい。
 6. 採血管を本品にまっすぐ完全に押し込んで下さい。
〈注意〉必ず滅菌済み真空採血管を使用すること。
 7. 規定量の血液が採れるまで状態を保って下さい。
 8. 採血の血量が停止したら、直ちに採血管をホルダーから外して下さい。
 9. 連続採血する場合には、本品を固定したまま採血管を取り替えて下さい。
 10. 採血が終わったら、注意して抜去し、止血して下さい。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 外観が変形したものは使用しないこと。
- 採血針と本品の嵌合にゆりみがないことを確認後、使用すること。
- 他の医療機器に接続して使用する場合、それぞれの使用方法、使用上の注意に従って使用すること。
- *○キャップ部の外径が17.5 mm以上の採血管と本品を組み合わせて使用しないこと。特に他社の太径採血管を使用する場合は、使用の可否について本品の問い合わせ先に確認すること。[採血管を引き抜くときにキャップが抜けるおそれがある。]
- 使用後は、感染防止に留意し、採血針を外すことなく安全な方法で処分すること。
- 万一、包装が破損、汚損している場合や、製品に破損等の異常が認められる場合は使用しないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

貯蔵・保管方法

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿をさけて保管すること。

【包装】

10個、20個、50個/箱 (又は袋)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売 (お問い合わせ先)

ニプロ株式会社

大阪市北区本庄西3丁目9番3号

電話番号: 06-6372-2331 (代表)

製造

ニプロ医工株式会社



ニプロ株式会社